9月12日(水) 午前10時と10時30分の2回
防災行政無線による
J-アラート全国一斉試験放送

J-アラート（全国瞬時警報システム）の起動・動作確認のため、全国一斉試験放送が屋外の「防災スピーカー」から流れます。屋外で大きな音がしますが、ご理解をお願いします。

※試験は機器の動作確認が目的のため、避難訓練等はありません。

【問合せ】**危機管理課事業推進係**（本庁舎4階）☎(5273)3874・FAX(3209)4069へ。

試験放送内容

- ◆「これは、試験放送です」が3回
- ◆「こちらは、ぼうさい新宿です」が1回
- ◆「チャイム」

J-アラートとは

国内で大規模な災害等が発生した場合に、人工衛星を使って情報を送信し、国からの緊急情報を区市町村の防災行政無線等により、瞬時に住民に伝達するシステムです。

自助・共助・公助で震災対策シリーズ 首都直下地震に備えて②
「自助」自分の身は自分で守る

東日本大震災を受けて、東京でも首都直下地震の切迫性が指摘され、震災対策の充実が重要な課題となっています。シリーズで地震への備えや区の震災対策をお知らせしています（月2回掲載予定）。

今回は、「自助」による震災対策です。

【問合せ】▼防災用品・家具転倒防止対策等…**危機管理課危機管理係**（本庁舎4階）☎(5273)4592・FAX(3209)4069へ。▼耐震化支援事業…**地域整備課**（本庁舎8階）☎(5273)3829・FAX(3209)9227へ。

日ごろの備えが重要

大規模地震が発生した際、防災関係機関の応急活動にも限界があります。このため、まず「自らの身は自ら守る」ことを基本として、地震による被害を最小限に抑えるための住宅の耐震化や家具転倒防止対策、3日分の水・食料等の備蓄、避難所・避難場所の確認など、日ごろから「自助」による震災への備えが必要です。

区の耐震化支援事業をご利用ください

区では、住宅の耐震化を促進するため、建築基準法改正前（昭和56年5月31日以前）に旧耐震基準で建てられた木造住宅・非木造建築物の耐震改修工事等への補助をはじめ、耐震シェルター・耐震ベッドの設置等への補助などの、耐震化支援事業を行っています。

また、住宅用家具転倒防止器具のあっせんや、器具に関する無料相談・設置事業（原則として器具代は各自負担）も実施しています。

非常食料・水、避難セット等の防災用品や消火器のあっせんの案内、新宿区避難場所地図は、危機管理課・特別出張所で配布しています。ぜひ、ご利用ください。

耐震ベッドは周囲を鉄骨等で囲い就寝中の安全を確保します

家具を傷つけずに取り付けられる転倒防止器具

震災時の飲み水は給水拠点で確保しています

震災時に水道施設に被害が生じた場合には、飲料水の確保が困難になると予想されます。このため、東京都水道局では、給水拠点として区内に給水所と応急給水槽を整備しています。震災時には、新宿区が給水拠点で区民の皆さんへの給水活動を実施します。

災害時の断水や水不足に備え、日ごろから飲料水の確保（1人1日3ℓで3日分程度）や給水拠点の確認をお願いします。

【問合せ】**危機管理課事業推進係**（本庁舎4階）☎(5273)3874・FAX(3209)4069へ。

区内の給水拠点

3か所の給水拠点で、約900万人分（1人あたり3ℓ）の水を確保しています。

淀橋給水所（西新宿2―10―1）

確保水量 2万4,000㎥

鶴巻南公園応急給水槽（早稲田鶴巻町507）

確保水量 1,500㎥

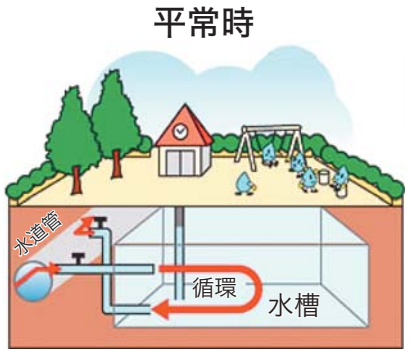
百人町ふれあい公園応急給水槽（百人町3―28）

確保水量 1,500㎥

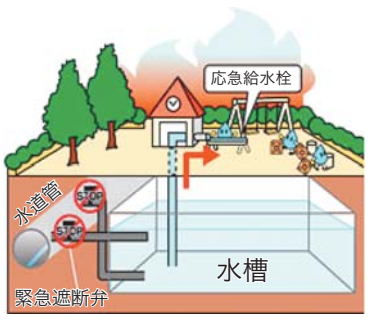
応急給水槽の仕組み

応急給水槽は水道管とつながっていて、水道水が循環する仕組みになっています。震災時には緊急遮断弁が作動し、水槽に水道水が確保されます。

平常時



地震等の震災時



震災時のために知っておきたい地域の設備

ぶらり公園散歩⑥ 知って備える公園設備

身近な自然と触れ合い、地域のつながりを深める公園の魅力を、シリーズで紹介しています（11回予定）。今回は、区立公園の災害時に備えた施設を紹介します。

【問合せ】**みどり公園課公園管理係**（本庁舎7階）☎(5273)3914・FAX(3209)5595へ。

ベンチが「かまど」に大変身

富久さくら公園（富久町21）は、広い芝生広場に大きな遊具のある公園。水の流れや健康遊具もあり、幅広い年代の方が訪れる憩いの場所になっています。

園内には、いざというときのために「かまどベンチ」2基（**写真右**）を備えています。普段はベンチとして休憩していただくものですが、災害時には炊き出し用の「かまど」として使用できます。

また、断水で水洗トイレが使えなくなったときのために、マンホールに隠れた災害用トイレ3基（**写真左**）、停電になっても点灯する太陽電池式の公園灯、耐震性防火貯水槽（100t）なども設置しています。

▼板を外すと2つのかまどに

▼災害用トイレは区立小・中学校などにも設置

公園のスツールが「トイレ」に　新宿中央公園ちびっこ広場（西新宿2―11）

休憩用のスツールが

災害時にはトイレに（奥は洋式、手前はマンホール型和式）

テントで覆って完成

R70 古紙配合率70%白色度70%再生紙を使用しています。